

「中国地域農業の成長産業化(農商工連携、農産品輸出等)に関する調査」

【調査の目的・背景】

中国地方は農地の大規模化が困難な中山間地域の占める割合が高く、全国で最も高齢化が進む等、条件的には不利な地域と考えられてきましたが、農産物・食品の輸出を伸ばしている欧州諸国に倣い、高付加価値化・成熟型農業への転換による農業振興の可能性について調査しました。

【主な調査内容】

1. 本調査の背景として、中国地方は中山間地域が占める割合が高い等条件的には不利な地域と考えられているなか、農産物の輸出を伸ばしている欧州諸国に倣い、高付加価値化・成熟型農業への転換による農業振興の可能性を探ることを目的としてとりまとめました。
2. 第2章では、中国地方農業の概況を農地・農家・生産等の側面から整理しました。
3. 第3章では、前章でまとめた中国地方における農業の現状と課題を踏まえ、4つのポイント(自然を活かした効率化・高付加価値化 地域等の認証による高付加価値化 輸出支援 企業と農業の緊密な連携による効率化・高付加価値化)を抽出しました。
4. 第4章では、前章で抽出した4つのポイントについて、中国地方に適用可能かどうか、先進事例をもとに検証を加えました。
5. 以上を踏まえ、第5章では、本調査の結論として、今後の中国地方における課題、とりわけ農商工連携による効率化・高付加価値化・輸出振興に向けて必要となる取り組みを提言しています。
6. 第6章では本調査で取り上げた事例を先進事例集としてまとめました。

(本調査報告書の構成)

- 第1章...調査の背景と目的
- 第2章...中国地域農業の概況
- 第3章...現状と課題の整理
- 第4章...4つのポイントの検討
- 第5章...結論
- 第6章...先進事例集

なお、本調査実施にあたり、農業関係者及び有識者による農商工業連携研究会を立ち上げました。今後は中国地方における農業の成長産業化に向けたプラットフォーム組成にも取り組んで参ります。

* 本調査は、中国経済連合会様と共同で行ったものです。